

R7年度 職員自己評価

R7年度を振り返り、職員が自己評価をしました。

《 R7年度 達成できたと思うこと 》

- ・子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識しながら保育をすることができました。
- ・子どもの最善の利益を考慮して、一人ひとりの存在と人権を尊重する為、定期的に自身で保育の振り返りを行いました。それを元にクラスや全体でも話し合い全職員で意識を高め、適切な保育が行えるよう心がけることができました。
- ・常に笑顔を忘れず、子ども達と共に楽しんで保育をすることができました。
- ・園内研修で「環境」について学び、一年を通して子どもの発達に合わせた環境作りを行いました。その結果、子ども自ら遊びを選び、自由にのびのびと遊べる環境を作ることができました。
- ・行事計画を積極的に行い実行しました。
- ・クラス間で情報共有をし、担任同士が協力し合いながら同じ目標に向かって同じ思いでチームワークよく保育をすることができました。
- ・他クラスの子どもの様子を知り成長を見守り、園全体で保育をしました。
- ・個人面談を行ったことにより、ご家庭と園とで子どもへの理解が深まり、成長を共に喜び合うことができました。

《 R8年度 努力すること・改善点・目標 》

- ・子どもが安心して過ごせるよう温かで穏やかな声かけと関わり方をしていきます。否定的な言葉ではなく、肯定的な言葉かけを心掛けます。
- ・保育の専門性を向上させる為、積極的に研修に参加し、保育に活かします。
- ・園内研修で学び合い、新たな課題を見つけ、よりよい保育になるよう園全体で取り組みます。
- ・集団の中での丁寧な保育をし、一人ひとりを大切にしたい保育をしていきます。
- ・子どもの発達に合わせ環境設定を発展させられるようにします。
- ・怪我につながらないように様々な予測をしながら保育をしていきます。

《 園全体として 》

R8年度は、異年齢交流ができる活動を増やし、全職員が全園児の育ちを理解し成長を促す保育ができるようにしていきます。そして、ご家庭と協力し合いながら、保育園が子ども達にとってよりよい環境になるよう、職員一同努めます。